

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、大牟田市や地域の事業者と連携した域内消費拡大の取組みについてご紹介いたします。



大牟田「明治時代が蘇る迎賓館「三井港倶楽部」を起点とした歴史文化×食×光で魅せる観光コンテンツ造成事業」の実施

福岡県の最南端に位置する大牟田市は、明治期より石炭採掘が開始し、日本の近代化を支える炭鉱町として発展しました。以降、商店や百貨店が集積し、鉄道やバスなど多様な交通手段に支えられた地域として、市内のみならず周辺市町から多くの人が訪れる地域経済の中心として機能していました。しかし、炭鉱が閉鎖されてからは、人口減少や高齢化が深刻化しており、新たな産業の育成や雇用創出、歴史的建造物などの観光資源の活用が地域課題となっています。

そこで今回は、大牟田市で他施設にない魅力的なプロジェクト「三井港倶楽部」事業を企画していた三井松島ホールディングス株式会社（以下、三井松島HD）と連携し、大牟田の観光振興事業に取組みました。本事業では観光庁の「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」に応募、採択され、その支援を活用して新しい観光コンテンツと既存の観光資源を掛け合わせたツアーを造成しました。FFGでは、iBankマーケティングおよびFFGビジネスコンサルティングと連携し、三井港倶楽部のマーケティング分析やコンセプト設計支援、銀行公式アプリ「Wallet」を活用したプロモーションおよびツアーの調査分析を実施しました。

新しい観光コンテンツ造成の目玉である三井松

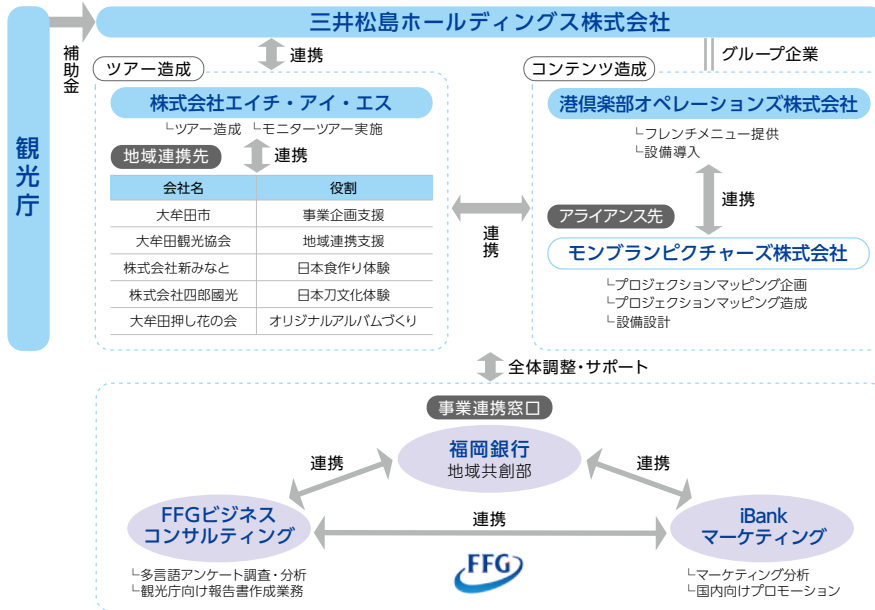
島HDが企画するプロジェクト「三井港倶楽部」では、創業115年の歴史を持ち、現在もフレンチレストランとして稼働している迎賓館「三井港倶楽部」を活用し、「食とプロジェクト「三井港倶楽部」の融合」を実現しました。具体的には、壁面とテーブルの2種類のプロジェクト「三井港倶楽部」を駆使しており、壁面プロジェクトでは、大牟田の炭鉱町をモチーフにした描写などが360度描かれ、圧倒的な没入感を体感することができます。さらに、テーブルプロジェクトでは、三井港倶楽部のキャラクター「ミッケ」が登場し、三井港倶楽部の歴史を表現したり、メイソン料理を作るクッキング演出など、食のエンターテインメントを提供してくれます。歴史的建造物×美食×光のアートのリアージュは、大牟田でしか体験できない唯一無二のコンテンツとなりました。

また、三井港倶楽部を起点に、大牟田の伝統文化である「押し花体験」や「刀鍛冶・日本刀文化体験」、世界遺産に登録されている「明治日本の産業革命遺産※見学」ができるツアーを造成しました。台湾・香港・タイの旅行関係者を招聘したモニターツアーを開催し、ツアーの評価・検証結果をもとに各コンテンツの磨き上げを実施。本ツアーは、旅行会社を通じて、柳川や太宰府などの観光地も絡めたツアーとして販売予定です。

今後も福岡銀行は、FFGが持つ多角的なり



■事業スキーム図



※ 明治日本の産業革命遺産

明治時代における日本の製鉄・製鋼・造船・石炭産業という密接に関連する3つの重工業分野の発展が、世界的観点から極めて重要であることが証明され、2015年に世界文化遺産に登録された。構成資産は、九州を中心に8県11市に分散して立地しており、相互に密接な関連性を有し、遺産群全体で一つの世界遺産としての価値を有している。

ソースを活用しながら、地元事業者等との連携・協業を通じて、地域の課題解決・活性化に繋がる取り組みを推進してまいります。



押し花・アルバム作り体験



刀鍛冶見学、試し斬り体験



三川坑跡見学



日本食作り体験



没入感たっぷりの360度プロジェクションマッピング



福岡銀行 地域共創部 山下
【お問い合わせ】092-723-2254

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

地方創生に関するお悩みをご相談ください

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

bank baton



- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254